

「身近な公園に出かけてみませんか」

しろいしの公園事情

今年はいつもの年に比べ春の訪れが早く、白石の花の名所である「水芭蕉の森」のミズバショウや「益岡公園」の桜、そして「スパッシュランドパーク」のシバザクラは、競い合うように、見ごろを迎えました。この三カ所には、「しろいしの花の街道」として市民の皆さんはもちろんのこと、県内外からも多くの人が訪れました。今月号では「花の街道」に代表されるしろいしの公園の魅力をお伝えするとともに、9月下旬にオープンする（仮称）中町ポケットパークについて紹介します。

▼水芭蕉の森



しろいし花の街道



▲益岡公園

■白石市の公園整備

市内の公園は大小合わせて68カ所。市民の皆さんの散策やいこいの場、さらには災害時の避難場所として重要な役割を担っています。平成十二年二月に実施した白石市総合計画策定のためのアンケートでも、「地域にあったらいいなと思うもの」の第一位が公園でした。市では、第四次白石市総合計画に基づき、緑と河川、用水路を結ぶ水と森のネットワークの形成を図るとともに、都市公園や緑地の整備・保全を図っていかうとしています。

■マナーを守りましょう！

公園はみんなのものです。みんなが快適に過ごせるよう、マナーを守りましょう。

- ◎自分で出したゴミは、自分で持ち帰りましょう。
- ◎ペットのフンは必ず後始末をしましょう。
- ◎騒音や器物の損壊など人の迷惑になることはやめましょう。

●白石市の公園面積の状況（平成13年3月31日現在）●

箇所数	面積	1人当たりの面積
68カ所	491,875㎡	11.95㎡

参考 全国平均 9.50㎡
仙台市 10.80㎡

■季節を問わず楽しめます！

水芭蕉の森に隣接する「どうだんの森」ではサラサドウダンが、今年は五月中旬から六月ごろにかけて見ごろを迎えそうです。

また夏から秋にかけての「サルスベリ」などスパッシュランドパークは、季節を問わず見どころがいっぱいです。子ども達が楽しめる遊具や芝生広場もあります。これからの休日、ぜひご家族・グループで公園に出かけてみませんか。



▶どうだんの森
水芭蕉の森の北側に隣接した「どうだんの森」にはサラサドウダンの群生地があります。
（今年の見ごろ：5月中旬～6月ごろ）

※見ごろはおおよその目安です。



▲「サルスベリ」
（スパッシュランドパーク）

約6,000本の這性のサルスベリがピンクの花を咲かせます。
（見ごろ：7月下旬～9月ごろ）

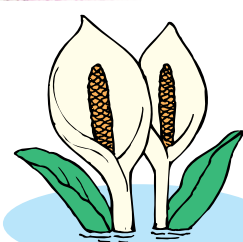


▲スパッシュランドパーク

■遊具施設も充実しています



▲益岡公園



■公園についての問い合わせ
都市計画課 ☎22-1325

9月下旬に新公園がオープン （仮称）中町ポケットパーク

市では、市内中心部の中町地区に、市固有の文化である水を活用したポケットパーク（小公園）とイベントエリア・公衆トイレを配した公園（仮称）中町ポケットパークを9月下旬オープンを目指して整備しています。



▲完成予想図

■施設の特徴

敷地の手前に大屋根施設（門構え風）を配し、その中に多目的利用の板の間を整備します。中庭はイベント広場として活用し、奥には公衆トイレを配置します。また、既存の水路に注ぐ池を整備し、うるおいのある空間を整備します。

■利用計画

- 草花や食品を販売する「福祉の店」
- 白石産の食材を使用したそばの提供
- 有機低農薬の農産物販売
- 手作り品ショップ、フリーマーケット
- 商店街との連携による各種イベント